



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月9日

上場会社名 国際計測器株式会社 上場取引所 東
コード番号 7722 URL <http://www.kokusaikk.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本 進一
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 松本 博司 (TEL) 042-371-4211
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	6,543	30.4	△939	—	△696	—	△657	—
2023年3月期第3四半期	5,018	△41.8	△1,107	—	△935	—	△816	—

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 △406百万円(—%) 2023年3月期第3四半期 △458百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	△47.84	—
2023年3月期第3四半期	△59.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	19,535	10,569	52.7
2023年3月期	20,413	11,250	54.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 10,304百万円 2023年3月期 11,024百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2024年3月期	—	10.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	△0.4	200	—	200	5.9	80	—	5.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 - 社(社名) - 、除外 - 社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期3Q	14,200,000株	2023年3月期	14,200,000株
2024年3月期3Q	451,651株	2023年3月期	451,650株
2024年3月期3Q	13,748,350株	2023年3月期3Q	13,748,351株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	11
生産、受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経営環境は、半導体不足による影響が緩和されつつあるものの、部品納期の長期化や資源高の影響を受けており、ウクライナ情勢の緊張が長期化し、依然として先行きの不透明な状況が続いております。

また、日本経済は、部品納期の長期化や資源高の影響を受けているものの、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の5類に移行されたことで行動緩和が進んだことにより、景気は緩やかながら回復の傾向を見せており、企業の設備投資が再度検討されております。なお、当社グループが主力取引先としている中国及び東南アジアの自動車及びタイヤ業界の設備投資については、当第3四半期連結累計期間において堅調に推移しており、当社の主力顧客である日系企業や中国企業の欧州や東南アジア等への海外進出が続いております。

国内自動車関連メーカーの設備投資につきましては、電動化の推進やカーボンニュートラルなどの世界的潮流への対応に注力するなか、電気自動車等の環境や省エネに配慮した自動車部品に対する製造・研究開発分野への投資が続いております。

このような経営環境のなかで当社グループは、生産ライン用の試験装置であるバランスングマシンとともに、研究開発用でありイニシャルコストとランニングコストの低減が見込める電気サーボモータ式試験機の営業活動を、国内及びアジアを中心に積極的に展開しております。この結果、中国をはじめとするアジアのタイヤメーカー向けの生産ライン用タイヤ関連試験機の大型受注や、国内部品メーカー向けの電気サーボモータ式試験機等の受注を獲得いたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高65億4千3百万円（前年同四半期比30.4%増）、営業損失9億3千9百万円（前年同四半期は11億7百万円の損失）、経常損失6億9千6百万円（前年同四半期は9億3千5百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失6億5千7百万円（前年同四半期は8億1千6百万円の損失）となりました。

売上高につきましては、部品等の供給不足に伴う製品製造期間の長期化や、客先との納期調整は継続しているものの、アジアのタイヤメーカーを中心としたバランスングマシンの売上検収が増加したことにより前年同四半期と比較して増加しております。利益面につきましては、開発要素の高い製品の売上が集中したものの、前年同四半期と比較して損失が減少しております。

セグメントの経営成績は以下のとおりであります。

〔日本（国際計測器株式会社）〕

主に海外向けバランスングマシン及び国内及び海外向け電気サーボモータ式試験機の出荷・検収が増加したため、全体として出荷・検収は増加いたしました。

その結果、売上高は増加したものの、売上原価の増加により、経常損失となりました。

売上高	52億4百万円（前年同四半期比42.1%増）
経常損失	7億8百万円（前年同四半期は9億7千1百万円の損失）

〔日本（東伸工業株式会社）〕

電力業界からのクリープ試験装置や腐食環境試験装置などの受注が増加したものの、材料試験機の出荷・検収が減少いたしました。

その結果、売上高は減少し、経常損失となりました。

売上高	1億8百万円（前年同四半期比22.7%減）
経常損失	5千3百万円（前年同四半期は3千1百万円の損失）

〔米国〕

外資系自動車関連メーカーへのシャフト歪自動矯正機及び電気サーボモータ式試験機の出荷・検収が増加いたしました。

その結果、売上高は増加したものの、売上原価の増加により、経常損失となりました。

売上高	6億9千7百万円（前年同四半期比40.2%増）
経常損失	1億4千8百万円（前年同四半期は1億3千1百万円の損失）

〔韓国〕

韓国大手自動車関連メーカーへのバランスングマシンの出荷・検収が増加したものの、当社グループからの製造委託が減少いたしました。

その結果、売上高は減少したものの、売上原価の減少により、経常利益は前年同四半期と比較して増加いたしました。

売上高	8億8千4百万円（前年同四半期比9.2%減）
経常利益	1億4千6百万円（前年同四半期比99.1%増）

〔中国〕

中国国内の自動車関連メーカーへの電気サーボモータ式試験機及び中国国内のタイヤメーカーへのバランスングマシンの出荷・検収が減少いたしました。

その結果、売上高は減少し、経常利益は前年同四半期と比較して減少いたしました。

売上高	5億7千5百万円（前年同四半期比27.6%減）
経常利益	8百万円（前年同四半期比87.7%減）

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当社グループの当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、195億3千5百万円（前連結会計年度末比8億7千7百万円減）となりました。これは、現金及び預金が増加（前連結会計年度末比6億3千5百万円増）したことや第4四半期以降に出荷予定の仕掛案件の進捗により仕掛品が増加（前連結会計年度末比5億8千万円増）したものの、売上債権の回収により受取手形及び売掛金が減少（前連結会計年度末比16億8千3百万円減）したことや、海外物件の出荷に伴い商品及び製品が減少（前連結会計年度末比3億2千8百万円減）したことが主たる要因であります。

(負債の部)

当社グループの当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、89億6千6百万円（前連結会計年度末比1億9千6百万円減）となりました。これは、受注により前受金が増加（前連結会計年度末比6億9千6百万円増）したものの、仕入が減少したことにより支払手形及び買掛金が減少（前連結会計年度末比1億5千9百万円減）したことや約定返済により短期借入金が減少（前連結会計年度末比2億円減）したこと及び賞与引当金が減少（前連結会計年度末比6千9百万円減）したこと、長期借入金が減少（前連結会計年度末比4億3百万円減）したこと及び繰延税金負債が減少（前連結会計年度末比9千4百万円減）したことが主たる要因であります。

(純資産の部)

当社グループの当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、105億6千9百万円（前連結会計年度末比6億8千1百万円減）となりました。これは、為替換算調整勘定が増加（前連結会計年度末比2億9千6百万円増）したものの、親会社株主に帰属する四半期純損失を計上したことなどにより利益剰余金が減少（前連結会計年度末比9億3千2百万円減）したことが主たる要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、第4四半期の業績については計画通りに推移すると見込まれており、2023年5月15日に公表いたしました2024年3月期の連結業績予想に変更はありません。

今後、業績予想において修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,410,938	8,046,079
受取手形及び売掛金	3,820,577	2,137,274
商品及び製品	386,333	57,600
仕掛品	2,695,012	3,275,435
原材料及び貯蔵品	699,220	785,697
その他	433,252	412,219
貸倒引当金	△7,318	△5,034
流動資産合計	15,438,016	14,709,272
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,127,744	3,164,848
機械装置及び運搬具	241,961	251,971
土地	1,306,265	1,309,149
リース資産	3,036	3,036
その他	360,085	360,316
減価償却累計額	△2,088,322	△2,190,599
有形固定資産合計	2,950,770	2,898,722
無形固定資産		
その他	52,812	55,604
無形固定資産合計	52,812	55,604
投資その他の資産		
投資有価証券	417,629	297,339
繰延税金資産	11,258	50,484
保険積立金	1,182,767	1,179,066
その他	645,064	809,440
貸倒引当金	△284,688	△464,230
投資その他の資産合計	1,972,030	1,872,100
固定資産合計	4,975,614	4,826,426
資産合計	20,413,630	19,535,699

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,902,024	1,742,239
短期借入金	1,600,000	1,400,000
1年内返済予定の長期借入金	520,880	539,426
未払法人税等	83,770	69,132
賞与引当金	115,386	45,698
製品保証引当金	82,503	109,994
前受金	1,319,296	2,015,888
その他	359,121	387,612
流動負債合計	5,982,983	6,309,990
固定負債		
長期借入金	2,666,448	2,263,312
繰延税金負債	94,955	-
役員退職慰労引当金	176,976	181,936
退職給付に係る負債	207,944	192,360
資産除去債務	18,251	18,473
その他	15,727	618
固定負債合計	3,180,302	2,656,700
負債合計	9,163,285	8,966,691
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,023,100	1,023,100
資本剰余金	936,400	936,400
利益剰余金	8,695,391	7,762,633
自己株式	△327,224	△327,224
株主資本合計	10,327,666	9,394,908
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	250,400	166,881
為替換算調整勘定	446,889	742,989
その他の包括利益累計額合計	697,289	909,870
非支配株主持分	225,387	264,228
純資産合計	11,250,344	10,569,007
負債純資産合計	20,413,630	19,535,699

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	5,018,096	6,543,122
売上原価	3,875,911	4,962,807
売上総利益	1,142,185	1,580,314
販売費及び一般管理費		
製品保証引当金繰入額	9,022	83,850
貸倒引当金繰入額	124,890	178,751
役員報酬	257,477	231,936
給料手当及び賞与	611,852	680,806
賞与引当金繰入額	25,386	19,008
退職給付費用	17,816	22,308
役員退職慰労引当金繰入額	6,960	6,560
運賃	183,904	186,695
減価償却費	25,764	27,783
研究開発費	94,663	54,093
その他	891,493	1,027,932
販売費及び一般管理費合計	2,249,232	2,519,727
営業損失(△)	△1,107,046	△939,412
営業外収益		
受取利息及び配当金	62,008	108,436
為替差益	109,869	163,462
その他	28,726	10,645
営業外収益合計	200,604	282,543
営業外費用		
支払利息	14,046	19,228
支払手数料	3,426	17,135
売上債権売却損	1,875	2,157
保険解約損	9,971	621
その他	103	320
営業外費用合計	29,424	39,464
経常損失(△)	△935,865	△696,332
税金等調整前四半期純損失(△)	△935,865	△696,332
法人税、住民税及び事業税	43,137	35,985
法人税等調整額	△193,142	△96,809
法人税等合計	△150,004	△60,824
四半期純損失(△)	△785,860	△635,508
非支配株主に帰属する四半期純利益	30,171	22,282
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△816,032	△657,791

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純損失(△)	△785,860	△635,508
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△23,521	△83,519
為替換算調整勘定	351,068	312,658
その他の包括利益合計	327,547	229,139
四半期包括利益	△458,313	△406,369
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△511,941	△445,209
非支配株主に係る四半期包括利益	53,628	38,840

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定については、2023年5月に感染症法での位置付けが5類に変更されたものの、重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	日本		米国	韓国	中国	計		
	国際計測器株式会社	東伸工業株式会社						
売上高								
バランスिंगマシン	2,392,337	—	176,556	271,397	411,697	3,251,989	15,288	3,267,278
電気サーボモータ式試験機	356,637	—	95,446	130,358	61,324	643,767	4,491	648,258
材料試験機	—	121,947	—	—	—	121,947	—	121,947
シャフト歪自動矯正機	106,441	—	—	58,788	32,958	198,187	25,279	223,466
その他	454,417	—	100,730	82,798	54,581	692,527	64,617	757,145
顧客との契約から生じる収益	3,309,833	121,947	372,733	543,342	560,562	4,908,419	109,677	5,018,096
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	3,309,833	121,947	372,733	543,342	560,562	4,908,419	109,677	5,018,096
セグメント間の内部売上高又は振替高	351,942	18,974	124,615	430,321	233,908	1,159,760	127,015	1,286,776
計	3,661,775	140,921	497,348	973,664	794,470	6,068,180	236,693	6,304,873
セグメント利益又は損失(△)	△971,532	△31,172	△131,956	73,494	67,921	△993,244	84,870	△908,374

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、東南アジア及びヨーロッパ等の現地法人を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△993,244
「その他」の区分の利益	84,870
セグメント間取引消去等(注)	△27,491
四半期連結損益計算書の経常損失(△)	△935,865

(注) セグメント間取引消去等には、セグメント間の受取配当金が52,794千円含まれております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	日本		米国	韓国	中国	計		
	国際計測器 株式会社	東伸工業 株式会社						
売上高								
バランスングマ シン	3,038,287	—	150,978	302,880	130,221	3,622,368	14,612	3,636,981
電気サーボモー タ式試験機	992,397	—	254,128	98,604	3,297	1,348,427	61,670	1,410,098
材料試験機	—	89,847	—	—	—	89,847	—	89,847
シャフト歪自動 矯正機	216,529	—	88,213	59,300	105,875	469,917	2,576	472,494
その他	557,714	—	132,832	102,414	97,594	890,555	43,144	933,700
顧客との契約か ら生じる収益	4,804,928	89,847	626,152	563,199	336,988	6,421,116	122,005	6,543,122
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	4,804,928	89,847	626,152	563,199	336,988	6,421,116	122,005	6,543,122
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	399,449	19,062	71,356	320,827	238,310	1,049,006	156,092	1,205,098
計	5,204,378	108,909	697,509	884,026	575,299	7,470,123	278,097	7,748,220
セグメント利益 又は損失(△)	△708,565	△53,445	△148,317	146,352	8,343	△755,632	81,700	△673,932

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、東南アジア及びヨーロッパ等の現地法人を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	△755,632
「その他」の区分の利益	81,700
セグメント間取引消去等(注)	△22,400
四半期連結損益計算書の経常損失(△)	△696,332

(注) セグメント間取引消去等には、セグメント間の受取配当金が65,184千円含まれております。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

区 分	生産高(千円)	前年同四半期比(%)	セグメントとの関連
バランスिंगマシン	3,636,982	+9.7	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
電気サーボモータ式試験機	1,410,098	+104.5	日本(国際), 韓国
シャフト歪自動矯正機	472,494	+111.4	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
材料試験機	89,847	△26.3	日本(東伸)
その他	933,700	+39.7	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
合 計	6,543,121	+30.4	—

(注1) 金額は、販売価格によっております。

(注2) 日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。

(2) 受注状況

①受注高

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

区 分	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	セグメントとの関連
バランスिंगマシン	7,208,343	+57.7	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
電気サーボモータ式試験機	2,461,394	+47.4	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
シャフト歪自動矯正機	272,525	△53.1	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
材料試験機	286,709	+21.7	日本(東伸)
その他	809,003	△57.3	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
合 計	11,037,975	+23.3	—

(注1) 金額は、受注価格によっております。

(注2) 日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。

②受注残高

当第3四半期連結累計期間末(2023年12月31日)

区 分	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)	セグメントとの関連
バランスिंगマシン	9,110,429	+31.7	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
電気サーボモータ式試験機	2,944,254	+10.0	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
シャフト歪自動矯正機	508,302	△35.8	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
材料試験機	230,928	+22.9	日本(東伸)
その他	37,276	△97.0	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
合 計	12,831,191	+8.7	—

(注1) 金額は、受注価格によっております。

(注2) 日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。

(3) 販売実績

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

区 分	売上高(千円)	前年同四半期比(%)	セグメントとの関連
バランスिंगマシン	3,636,981	+9.7	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
電気サーボモータ式試験機	1,410,098	+104.5	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
シャフト歪自動矯正機	472,494	+111.4	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
材料試験機	89,847	△26.3	日本(東伸)
その他	933,700	+39.7	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
合 計	6,543,122	+30.4	—

(注1) 金額は、販売価格によっております。

(注2) 日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。